第35回
全日本カッター競技大会

日　時　　平成3年5月19日㈰（雨天決行）
　　午前9:00～午後3:00　　決勝　午後2:20
会　場　　海上保安大学校南側海面
主　催　　全日本カッター連盟
後　援　　呉市/呉市教育委員会/呉市体育振興財団
　　海上保安協会
主　管　　海上保安大学校

第35回 全日本カッター競技大会を迎えて

海上保安大学校長　高野武王

若葉をわたる風がひときわ爽やかに感ずるこの季節に、瀬戸内海の奥座敷ともいえる波静かな呉湾において、第35回全日本カッター競技大会が開催されることは、誠に喜びに堪えないところであります。

全国から海に親しむ学生諸君が相集い、いささかクラシックな形のカッターで、一糸乱れぬチームワーク、平素鍛練した体力と技倆を競い合うことは、極めて意義深いものであります。これを機会に大いに友好の輪をひろげていただき、そして青春時代の良き思い出にしてもらいたいと思います。

沿岸海域での開発が進むと共に、海洋レジャーの隆盛期を迎えた昨今であります。この様な催しが、いずこの海面でもできるという時代でなくなってきておりますが、伝統的な本競技を通じ、海上においては基本に忠実であることが、強く要求されること等、海事思想の普及にいささかでも、貢献することができれば幸いであります。

おわりに、本大会の開催にあたり、寄せられました関係各位の御援助と御好意に対し、深甚なる謝意を表します。

平成３年５月

第35回 全日本カッター競技大会

主　　催	全日本カッター連盟
後　　援	呉市／呉市教育委員会／呉市体育振興財団
	海上保安協会
主　　管	海上保安大学校
日　　時	平成３年５月19日(日)　(雨天決行)
会　　場	海上保安大学校南側海面

参加校

海技大学校	東京商船大学
鹿児島大学	東京水産大学
神奈川歯科大学	長崎大学
神戸商船大学	日本大学
水産大学校	防衛大学校
電気通信大学	三重大学
東海大学	海上保安大学校

会　議　日　程

主将会議

日　時	５月18日(土)　1300～1500
場　所	本館第一会議室
出席者	参加各校主将及び主務

連盟会議

日　時	５月19日(日)　1600～1700
場　所	本館第一会議室
出席者	各校顧問教官及び代表学生２名

大　会　役　員

会　長	海上保安大学校	校　長	高野武王
副会長	海上保安大学校	副校長	池田英治
審判長	海上保安大学校	訓練部長	坂本正彦
顧　問	海技大学校		浅木健司
	鹿児島大学		松野保久
	神奈川歯科大学		中村玄二郎 代
	神戸商船大学		鈴木三郎
	水産大学校		高島末夫
	電気通信大学		石島厳 代
	東海大学		花房元顕
	東京商船大学		吉田卓也 代
	東京水産大学		佐藤要
	長崎大学		高山久明
	日本大学		平栗洋一
	防衛大学校		小山秀雄
	三重大学		小林裕
	海上保安大学校		伊藤裕康 連盟会議

大　会　役　員

実行委員会	4－II	池田紀道
庶務・会計	4－I	南崎史生
	4－I	木川嘉将
広　報	4－I	辰巳屋誠
会場・設営	4－I	中津高行
船艇・器材	4－II	久保田昌行
設標・警戒	4－I	渡辺正人
審　判	4－III	水谷啓一
進行・放送・記録	4－III	小林まゆみ
接　待	4－II	舟橋清次
宿　舎	4－I	扇谷佳秀

出　漕　ク　ル　ー

海技大学校

顧問　浅木健司

	氏名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	小川洋樹		178	80	村上海員	
主務	森山一順		171	55	宇和島	愛媛
艇指揮	中西稔		180	83	大島南	
艇長	朝崎祐之		160	55	鹿児島	鹿児島
1	西銘正治		170	60	沖縄	沖縄
2	工藤勝弘		171	74	宮古	
3	橘真一		178	95	大間	
4	小山順一		170	64	館山	千葉
5	岩田勉		175	68	鹿児島	鹿児島
6	稲倉浩章		160	55	室戸岬	高知
7	中田俊郎		167	55	館山	千葉
8	田野尻至		176	62	鹿児島	鹿児島
9	山田由紀夫		170	65	館山	千葉
10	村本哲男		170	65	八戸	青森
11	森山一順		171	55	宇和島	愛媛
12	小川洋樹		178	80	村上海員	
補	寺田宗弘		170	61	第4商業	東京
補						
補						
補						

鹿児島大学

顧問　松野保久

	氏名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	渡辺和久	漁業航海 3	177	65	清風	大阪
主務	三浦千人	水産 2	171	61	三重	大分
艇指揮	溝口新	資源化学 3	172	64	白石	佐賀
艇長	米田朋広	資源化学 3	170	58	鹿屋	鹿児島
1	黒瀬家盛	食糧科学 3	175	75	加世田	鹿児島
2	渡辺和久	漁業航海 3	177	65	清風	大阪
3	岸本力	漁業航海 3	172	65	横須賀	神奈川
4	竹本昭男	水産 2	170	56	八頭	鳥取
5	則座正憲	漁業航海 3	171	65	八代	熊本
6	押村克彦	水産 3	175	74	大島	鹿児島
7	斉藤良仁	漁業生産 3	175	90	大口	鹿児島
8	中村徹	水産 3	179	70	豊浦	山口
9	川崎太	水産 2	166	60	鹿屋	鹿児島
10	橋本祐二	水産 2	174	65	宇和島東	愛媛
11	西本実	水産 2	164	58	安芸府中	広島
12	岩切竜	水産 2	166	58	鹿屋	鹿児島
補	三浦千人	水産 2	171	61	三重	大分
補	斉藤栄一郎	水産 2	170	63	名古屋学院	愛知
補	野口和博	水産 2	168	53	五島	長崎
補	東純也	水産 2	176	60	武岡台	鹿児島

出　漕　ク　ル　ー

神奈川歯科大学

顧　問　　中　村　玄二郎

	氏　　名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出　身　校	(県名)
主　将	薄　井　俊　朗	歯学部　5	176	75	日立一高	茨　城
主　務	天　野　健　三	歯学部　5	170	65	日大三島	神奈川
艇指揮	薄　井　俊　朗	歯学部　5	176	75	日立一高	茨　城
艇　長	山　田　幸　英	歯学部　5	165	55	日大明誠	東　京
1	矢　野　　優	歯学部　4	168	62	杵　築	大　分
2	山　崎　淳　司	歯学部　4	172	68	国学院栃木	崎　玉
3	天　野　健　三	歯学部　5	170	65	日大三島	神奈川
4	川　俣　　泰	歯学部　2	170	68	鶴　岡　南	山　形
5	有　働　秀　一	歯学部　5	185	75	熊商付属	熊　本
6	仲　尾　昌　彦	歯学部　4	195	110	沖縄尚校	沖　縄
7	大　原　健　一	歯学部　5	195	110	県立三国	福　井
8	中　丸　吾　郎	歯学部　5	175	70	城　北	広　島
9	尾　上　正　治	歯学部　4	175	75	青山学院	東　京
10	小　野　晃　嗣	歯学部　3	165	50	逗　葉	神奈川
11	中　山　太　作	歯学部　3	165	65	高　輪	神奈川
12	永　塚　俊　之	歯学部　3	170	65	初　声	神奈川
補	牧　村　之　人	歯学部　4	172	63	紋別北	北海道
補	谷　川　克　之	歯学部　3	162	50	成　城	神奈川
補	小　池　軍　平	歯学部　2	176	73	横浜高校	神奈川
補						

神戸商船大学

顧　問　　鈴　木　三　郎

	氏　　名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出　身　校	(県名)
主　将	千　葉　信　幸	航　海　4	176	80	布　施	大　阪
主　務						
艇指揮	佐　野　　剛	航　海　4	175	65	河　南	大　阪
艇　長	馬　目　淳　一	機　関　4	170	60	延　岡	宮　崎
1	鍋　野　智　昭	輸送科　3	174	65	智弁学園	奈　良
2	上　月　　収	航　海　3	175	81	神戸高塚	兵　庫
3	岩　並　秀　和	航　海　3	169	64	山　城	京　都
4	保　田　和　也	機　関　3	169	70	網　干	兵　庫
5	千　葉　信　幸	航　海　4	176	80	布　施	大　阪
6	樋　口　賢　吾	機　関　4	175	75	州　本	兵　庫
7	高　瀬　健　一	原子動力　3	175	65	藤井寺	大　阪
8	中　西　清　治	航　海　3	169	65	牧　野	大　阪
9	栗　本　宏二郎	機　関　4	175	70	岐　山	岐　阜
10	河　田　成　司	商船システム　2	176	70	羽島北	岐　阜
11	白　石　準　人	機　関　3	168	63	芳　泉	岡　山
12	川　田　一　仁	機　関　3	167	63	杵　築	大　分
補	矢　野　敬　也	機　関　3	167	57	玉　名	熊　本
補	前　田　裕　一	動力システム　2	170	68	倉敷古城池	岡　山
補						
補						

出　漕　ク　ル　ー

水産大学校

顧問　高島末夫

	氏名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	有元康司	増殖 3	174	58	函館東	北海道
主務	澤田浩伸	漁業 3	170	60	洛東	京都
艇指揮	恋塚信一	機関 3	171	56	猶興館	長崎
艇長	松浦太郎	機関 2	171	57	浜田水産	島根
1	有元康司	増殖 3	174	58	函館東	北海道
2	岡迫裕文	増殖 3	176	60	基町	広島
3	早川博文	漁業 3	166	58	川口北	埼玉
4	林田圭介	機関 2	170	64	豊津	福岡
5	古澤泰敏	機関 2	174	69	日南	宮崎
6	堤　章範	製造 2	182	74	豊津	福岡
7	星野尚重	増殖 3	183	71	大原	神奈川
8	松井英治	漁業 3	177	69	山田	大阪
9	寺戸寛史	増殖 2	178	75	伊丹	兵庫
10	大石敬一郎	機関 3	171	63	長泉	静岡
11	喜田裕則	漁業 3	167	62	加古川	兵庫
12	澤田浩伸	漁業 3	170	60	洛東	京都
補	安達　孝	漁業 2	174	68	香住	兵庫
補	平岩新吾	漁業 2	174	66	倉吉東	鳥取
補	政木康光	漁業 2	176	71	柳井	山口
補	中村正男	増殖 2	167	65	高砂南	兵庫

電気通信大学

顧問　石島　巖

	氏名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	宇高　博	情報Ⅰ 4	150	50	大分東明	大分
主務	小澤春樹	電子情報 3	166	63	富士東	静岡
指揮揮	宇高　博	情報工 4	150	50	大分東明	大分
艇長	和泉　剛	情報工 4	170	65	沼津	静岡
1	神原　学	機械制御 1	170	60	松本県ヶ丘	長野
2	文田義宣	電子工 1	171	60	城東	岡山
3	牛田太一郎	機械制御 1	167	53	県立桂	山梨
4	田中一夫	電子物性 1	170	88	前橋	群馬
5	篠塚浩慈	電子物性 1	177	68	東邦大附属	千葉
6	宮下英基	機械制御 3	165	59	富士河口湖	山梨
7	江本和義	機械制御 2	171	64	大船	神奈川
8	斎藤浩徳	電子工 1	167	54	古河第三	茨城
9	林　俊之	3	175	70	大宮	埼玉
10	園田隆之	電子工 1	167	53	世田谷学園	東京
11	満永大司	電子情報 4	178	65	桜ヶ丘	神奈川
12	小澤春樹	電子情報 3	166	63	富士東	静岡
補	佐野幸一	電子情報 3	180	82	東工大附属	東京
補						
補						
補						

出　漕　ク　ル　ー

東　海　大　学

顧問　花房元顕

	氏　名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	野村国博	船舶工学 4	175	60	旭川西	北海道
主務	三上一郎	海洋資源 4	170	60	一宮西	愛知
艇指揮	鍋島一馬	水産資源 4	170	65	東洋大姫路	兵庫
艇長	岡村秀朗	航海工学 4	175	63	松陽	神奈川
1	輿石一幸	航海工学 3	183	72	韮崎	山梨
2	今来隆一	海洋工学 2	185	78	成田西	千葉
3	大津雅美	海洋資源 4	169	64	大沢	
4	田口太	航海工学 4	170	70		
5	森地良平	海洋資源 2	169	65		
6	虻川博昭	船舶工学 3	172	70	大館鳳鳴	秋田
7	穂積寛明	土木工学 4	176	75		
8	山中浩司	海洋工学 4	173	70		
9	野村国博	船舶工学 4	180	70		
10	石渡淳朗	海洋資源 2	171	68		
11	北山行一	航海工学 3	168	71	草加南	埼玉
12	桜井克浩	土木工学 3	173	75	作新学院	栃木
補	堀出昌希	水産学科 3	172	70	常滑北	愛知
補	東出雄一	海洋科学 3	175	68	北稜	京都
補	幅将	航海工学 2	168	65		
補	小島康弘	航海工学 2	176	76		

東京商船大学

顧問　吉田卓也

	氏　名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	中村昭敏	機関 4	161	62	弥栄東	神奈川
主務	川西伸吾	運送 4	174	64	富岡東	徳島
艇指揮	中村昭敏	機関 4	161	62	弥栄東	神奈川
艇長	秋田学士	機関 4	164	66	備前東	岡山
1	進藤航	航海 3	179	74	小金	千葉
2	濱崎良介	運送 3	175	70	長崎東	長崎
3	児玉裕二	制御 3	175	68	四日市	三重
4	大沼禎明	機関 3	168	69	真岡	栃木
5	川西伸吾	運送 4	174	64	富岡東	徳島
6	菅沼憲史	航海 3	172	62	長生	千葉
7	矢野哲也	機関 3	179	75	瀬戸西	愛知
8	船越聡	航海 4	168	68	足柄	神奈川
9	片岡零	航海 2	165	71	獨協	東京
10	今井茂雄	機関 3	170	54	松本第一	長野
11	福田和彦	航海 3	164	56	江別	北海道
12	宝珠山輝生	航海 3	168	64	福崎	兵庫
補	田村日出幸	機関 2	170	66	日大二	東京
補	井上真一	航海 2	170	80	伊予	愛媛
補						
補						

出　漕　ク　ル　ー

東京水産大学

顧問　佐藤　要

	氏　名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	繩田俊浩	資源育成 4	165	63	宇部	山口
主務	山城哲也	海洋生産 3	181	65	宝塚西	兵庫
艇指揮	下江宏和	資源育成 4	163	60	鶴嶺	神奈川
艇長	高木克年	海洋生産 3	176	65	北広島	北海道
1	吉村崇	資源育成 3	168	65	土佐	高知
2	長田聖治	海洋生産 3	168	101	守山	滋賀
3	矢野貴博	食品生産 2	171	66	熊本北	熊本
4	樋口智昭	食品生産 3	177	65	古河第三	茨城
5	守安五郎	海洋生産 3	178	73	金岡	大阪
6	山城哲也	海洋生産 3	181	65	宝塚西	兵庫
7	増田誠一	食品生産 3	180	70	函館有斗	北海道
8	嶋本州和	資源育成 3	175	65	洛東	京都
9	楠原強志	資源育成 3	172	70	埼玉栄東	埼玉
10	葛西裕史	海洋生産 3	168	65	柏中央	千葉
11	繩田俊浩	資源育成 4	165	63	宇部	山口
12	手塚修也	海洋生産 3	170	66	栃木	栃木
補	桐原憲嗣	食品生産 3	173	66	菊池	熊本
補	中山和行	海洋生産 3	170	65	足立	東京
補	中山信行	海洋生産 3	170	65	足立	東京
補	井口昌彦	海洋生産 2	170	63	墨田川	東京

長崎大学

顧問　高山久明

	氏　名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	中村徹也	漁業科学 3	177	65	長崎北	長崎
主務	原口哲生	海洋生産 3	170	50	佐世保北	長崎
艇指揮	原口哲生	海洋生産 3	170	50	佐世保北	長崎
艇長	児玉直樹	水産 2	178	73	宮崎水産	宮崎
1	下山武彦	水産 2	170	70	佐世保南	長崎
2	美濃谷哲也	水産 2	170	65	雄城台	大分
3	松浦晃己	水産 2	165	82	諫早農業	長崎
4	山崎繁彦	漁業科学 3	180	76	長崎東	長崎
5	山本昌幸	水産 2	171	72	詫間電波工業高専	香川
6	田中徹	水産 2	177	67	諫早	長崎
7	中村徹也	漁業科学 3	177	65	長崎北	長崎
8	緒方和也	漁業科学 3	171	65	熊本	熊本
9	北川高吉	漁業科学 3	175	72	五島	長崎
10	平井健嗣	水産 2	175	70	熊本北	熊本
11	松村和啓	水産 2	175	65	長崎西	長崎
12	繁宮政仁	水産 2	173	63	国学院久我山	埼玉
補						
補						
補						
補						

出　漕　ク　ル　ー

日　本　大　学

顧　問　　平　栗　洋　一

	氏　　名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出　身　校	(県名)
主　将	松　村　安　基	拓植　4				
主　務	佐　野　英　樹	蓄産　4				
艇指揮	松　村　安　基	拓植　4	170	62		
艇　長	小　松　亮　裕	拓植　2	174	96		
1	山　根　　等	蓄産　4	177	70		
2	木　内　　仁	蓄産　4	168	63		
3	吉　田　貴　之	林　2	177	65		
4	阪　口　将　史	拓植　2	175	64		
5	小　幡　一　之	林　2	175	62		
6	波多野　光　治	蓄産　4	165	57		
7	小　野　　厚	農工　3	168	63		
8	佐　野　英　樹	蓄産　4	173	62		
9	蔭　山　大　三	拓植　2	172	65		
10	宇津木　孝　正	林　2	168	62		
11	秋　元　友　司	食経　3	170	63		
12	元　山　義　則	食工　2	165	58		
補	手　塚　孝　治	水産　4	170	68		
補						
補						
補						

防　衛　大　学　校

顧　問　　小　山　秀　雄

	氏　　名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出　身　校	(県名)
主　将	別　府　万寿博	理工土木　4	171	72	加　世　田	鹿児島
主　務	富　松　智　洋	理工土木　4	180	70	八幡大学附属	福　岡
艇指揮	別　府　万寿博	理工土木　4	171	72	加　世　田	鹿児島
艇　長	遠　藤　繁　利	人文管理　4	166	68	明　　法	東　京
1	新　妻　嗣　礼	理工通信　3	172.5	72	豊　橋　東	愛　知
2	岡　井　　哉	理工応用　3	172	68	伊　　予	愛　媛
3	小　杉　　修	理工電気　3	170	63	甲　府　東	山　梨
4	櫻　井　　猛	理工航空　4	175	73	蔽	埼　玉
5	中　村　一　樹	理工航空　4	171	66	田　名　部	青　森
6	赤　尾　信　哉	理工機械　4	170	74	今　治　西	愛　媛
7	坂　上　塑　太	理工応用　4	178	73	枚　方　西	大　阪
8	吉　田　久　哉	理工材料　3	175	69	高松第一	香　川
9	芳　崎　祐　真	理工電気　4	170	65	有　馬　商	兵　庫
10	国　沢　　保	理工数学　3	173	64	飯　　田	石　川
11	北　川　　聡	理工土木　4	165	56	仙台向山	宮　城
12	谷　冨　誠一郎	理工電気　4	168	63	済々黌	熊　本
補	前　田　健　一	理工材料　3	167	58	済々黌	熊　本
補	井　手　達　夫	理工航空　4	172	74	甲陽学院	兵　庫
補	平　　敏　宏	理工精密　2	168	63	高　蔵　寺	愛　知
補	大　場　啓　生	理工情報　2	177	78	住　　吉	大　阪

出　漕　ク　ル　ー

三　重　大　学

顧問　小林　裕

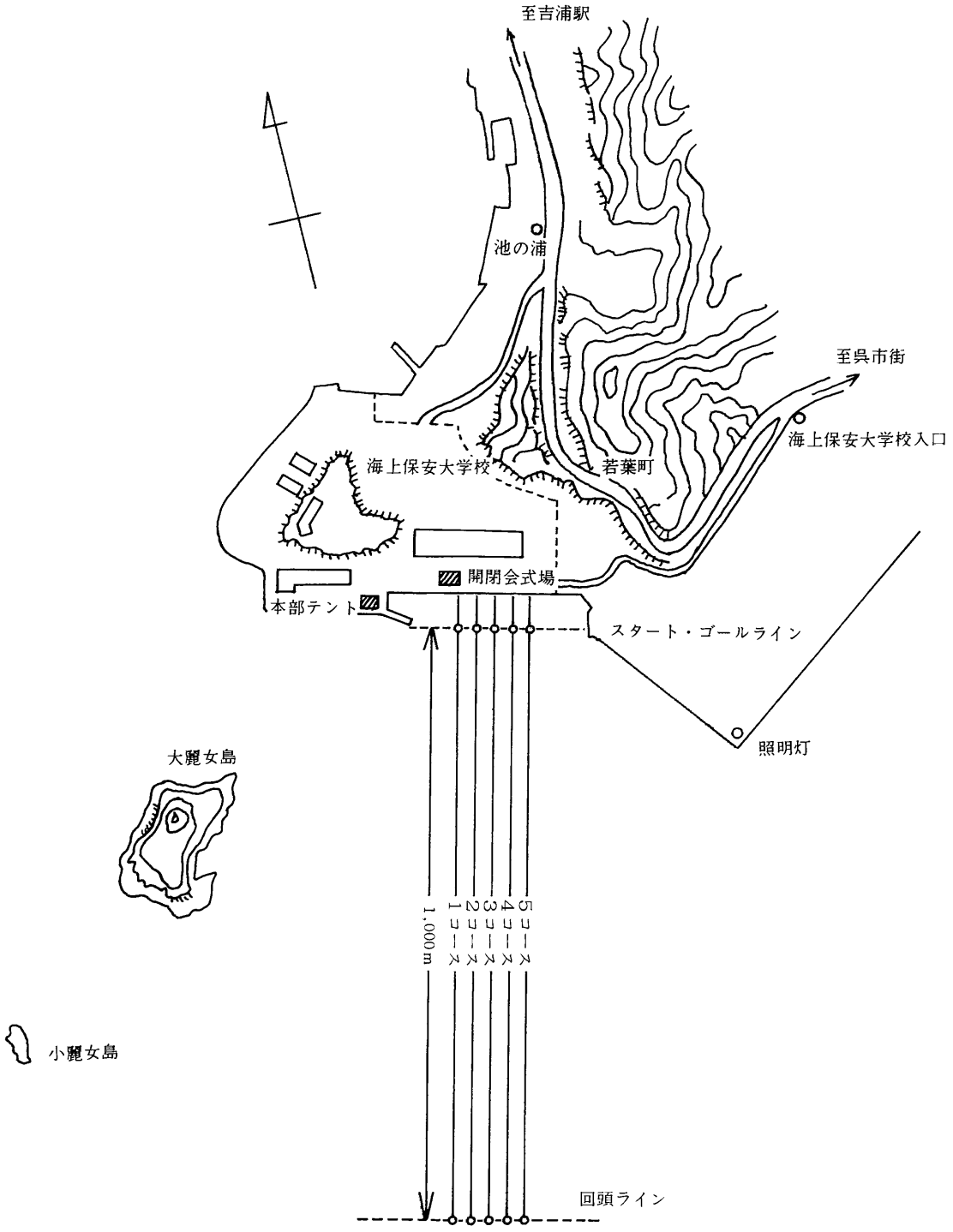
	氏名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	松崎　裕	人文 3	172	62	明石清水	
主務	岡田　誠	生物資源 2	180	75	高規北	
艇指揮	樋口幸市	工 4	183	70	桑名	
艇長	山本祥一郎	水産院2	185	75	大阪	
1	鶴　考浩	工 4	170	68	常滑北	
2	亀井伸郎	工 4	165	59	桜井	
3	菅本　潔	人文 3	175	75	ラサール	
4	松崎　裕	人文 3	172	62	明石清水	
5	竹内俊英	生物資源 2	178	68	川越	
6	姜　忠勲	生物資源 2	175	63	箕面	
7	岡田　誠	生物資源 2	180	75	高規北	
8	宮地義紀	工 2	170	60	小牧南	
9	和田康雄	工 4	170	59	富田林	
10	児玉和典	教育 2	170	63	桑名	
11	太田治宏	生物資源 2	168	65	四日市	
12	西崎球太郎	生物資源 1	180	75	明石城西	
補	時崎通子	生物資源 2	161		雲雀丘学園	
補	鈴木玲子	生物資源 2	150		島田	
補						
補						

海上保安大学校

顧問　伊藤裕康

	氏名	科・学年	身長(cm)	体重(kg)	出身校	(県名)
主将	永田成功	I 4	169	61	大村	長崎
主務	池田紀道	II 4	172	65	名古屋西	愛知
艇指揮	永田成功	I 4	169	61	大村	長崎
艇長	田中裕二	II 4	173	73	泉北	大阪
1	亀田晃尚	II 3	170	65	小倉	福岡
2	古谷健太郎	I 3	173	63	鶴嶺	神奈川
3	丹野博信	I 3	175	57	仙台第一	宮城
4	内海雅雄	I 3	168	92	平塚江南	神奈川
5	兵頭　保	I 3	173	64	小川	東京
6	矢内雄二	II 4	173	85	水戸第一	茨城
7	早川　聡	2	175	68	豊田北	愛知
8	林　亮治	I 3	180	72	川内	鹿児島
9	瀬戸口　太	2	178	78	松陽	鹿児島
10	春藤　光	III 3	168	63	城北	徳島
11	吉田　悟	2	169	61	小樽潮陵	北海道
12	佐々木　渉	II 3	173	64	大船渡	岩手
補						
補						
補						
補						

会　場　略　図


至吉浦駅
池の浦
至呉市街
海上保安大学校入口
海上保安大学校
若葉町
開閉会式場
本部テント
スタート・ゴールライン
照明灯
大麗女島
小麗女島
1,000m
1コース
2コース
3コース
4コース
5コース
回頭ライン

審　判　規　定

（1）　使用艇の決定

予選に使用する艇、及びコースは、レース前日に各々抽選によって決定し、順位決定、敗者復活、及び決勝レースに使用する艇、コースは、当日の抽選により決定する。オールは、原則として艇に備えているものとする。

（2）　艇　　員

艇員は、艇指揮、艇長、漕手12、補欠２、計16名とする。なお補欠は、全レースを通して２名とし、レース中の交替も自由とする。

（3）　使用艇搭載物品

使用艇は、別表１に定める物品を搭載するものとする。

（4）　出場艇の標識

各出場艇は当該校の標識を艇尾旗竿に掲揚する。ただし、スタート後はこの限りではない。

（5）　発進要領

①発進は別表２のトグル発進要領に従って行う。

②発動は定刻に行い、原則として変更しない。ただし、ブイ修正のため、審判長は発動時刻を遅らせることができる。

③艇員の不注意に起因する発進の遅滞等については、これを考慮しない。

（6）　漕走中の規則、および注意

①各艇は、定められた自己のコースを漕走するものとし、もし誤って他の艇に接触、その他不正行為があったと審判長が認めたときは、失格とする。

②各艇は原則として完走するものとし、途中の棄権は認めない。スタートにおいて号砲前に飛び出した艇も完走しなければならない。

ただし、自艇の故障およびこれに類する場合を除く。

③互いにコースの端を航行して、接触の恐れがある場合には、後行艇が先行艇の進路を避けるものとする。

④レース中のコースにおける障害は、他艇の不正な接触を除くほか、各艇自らこれを忍ぶべきものとする。

ex. 風潮、他船の引き波、漂流物　等

※自艇の故障……航走することができないと審判員が認める故障

（7）　回頭要領

回頭は左回頭（反時計回り）とする。回頭は指定の回頭旗を回頭するものとし、他の回頭旗を回頭した場合及び回頭旗、回頭ブイに艇の一部、または、オールの一部でも接触した場合には、失格とする。

（8）　ゴ ー ル

①艇首が規定のゴールラインに入った順序を以て順位とし審判する。

②同着の場合は追い込み艇の勝ちとし、追い込み艇の判定の困難な場合は、回頭旗を遅れて回頭終了（回頭を終わって船首をゴールラインに向首した時期）した艇を追い込み艇とする。以上による判定方法でも、判定が困難な場合には同着とし、次位を空位とする。

③オールを流したままゴールしても失格としない。

（9） 失格事項

次の各項に該当する行為で、審判長が判定した場合は失格とする。
ただし、本審判規定における失格とは当該レースのみに関するものであり、その成績は当該レースの最下位とみなす。

①審判長、もしくは審判員の指示、または注意に従わなかった場会。

②（イ）「各艇その位置」の合図により、かい上げを行ってから、発動までにオールを海面につける行為、またはトグルを放す行為ないしトグルを持つものが海中に落ちた場合。

（ロ）「各艇その位置」の合図までにトグルを保持しない場合。

③他のコースに進入して、他艇と接触し、または他艇の進路を妨害した場合。

④回頭旗、回頭の方向を間違った場合。

⑤回頭の際、回頭旗、またはブイに艇、またはオールの一部でも接触した場合。

⑥規定の搭載物品を搭載することなく、競技に出場した場合。

⑦オールを除く規定の搭載物品を流失し、これを揚収することなく競技を続行した場合。

⑧その他、不正行為があった場合。ただし、失格行為が不可抗力によるものと審判長が認めた場合はこの限りではない。

(10) 異議申立

①各艇の艇指揮は、発動までに、主催者側に起因し、競技に支障ある不備について、赤旗を掲げたのち審判員に異議申立をすることができる。

②競技に関する異議申立等は、艇指揮が審判員に対して速やかにこれを行うものとし、審判長がこれを裁決する。

レースの手引

本大会に使用される艇は長さ９m12人漕ぎのカッターである。救命艇として使用されるものであるが、一般のそれは艏艉同型であるのに対し、艉を切落して外観は普通の舟艇と変わりない。艇はＦ．Ｒ．Ｐ製で、オール12本（各々長さ約4.3m、握りの直径7.5cm、重さ８ないし９kgである）マスト、セール等の艤装品を備え帆走も可能である。漕手はCrewと呼ばれ、艇首側から右舷側の者が１番、同じく左舷側の者が２番、 以下艇尾に向かって交互に３・４～11・12番と続き、１・２番をBowmen、11・12番をStrokemenと称している。Strokemenは撓漕のピッチを加減する任務を持つ。艇尾で舵を握るのが艇長で号令をかけ指揮するのが艇指揮である。艇指揮は艇のすべての指揮を行ない船長に相当する。

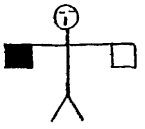
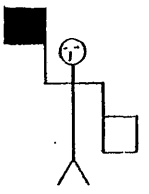
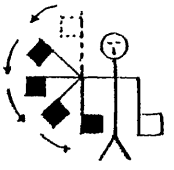
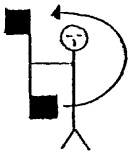
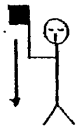
レース距離は折返し2,000mの直線コースで行う。各艇の艇首が一直線に並んだ時、号砲の信号をもってスタートし、スタートラインより1,000mの所に設置された各コースごとの回頭旗を、艇をこれに接触させずに左回り（反時計回り）に回頭して帰ってくる。即ちスタートラインがそのままゴールラインでゴールは艇首がゴールラインに達した時とする。予選は各グループ４または５チームで実施する。

各グループの優勝チームおよび敗者復活戦で１位および２位となった計５チームによって最後に優勝戦が行なわれる。レースはいずれも時間的ずれによる海況の変化等の影響のためにタイムレースでなく着順位である。ピッチ（１分間に漕ぐ回数）は大体30前後であるが、各チームとも漕法の研究を重ねているので必ずしも一定ではなく、それぞれ特色のある漕法によるピッチを持っている。レース所要時間は10分余であるが、しかし救命艇という性質上、いかなる荒海でもレースは行われ、そのような場合には30分にも及ぶことがある。カッターレースは10分余の間、一瞬といえども息を抜くことを許されず、しかもクルー全員の呼吸が完全に一致しなければならない。カッターレースは、ピッチをいくらに定めるか、スタートダッシュ、回頭、ラストスパートの巧拙、風浪、海潮流の対策、利用の巧拙等が見所であり、シーマンシップを完全に身につけた者が初めて克服できる実技を兼ねた、最も豪快な海のスポーツである。

〔別表１〕　使用艇の搭載物

オール	14本	手旗	1組
ボートフック	3本	あかくみ	1個
トランシーバー	1台	旗竿	1本

〔別表２〕　トグル発進要領

	スピーカー	手　　旗	ピストル	各　　艇
５分前	「スタート５分前」 （復唱）	１原画 		トグルをとり 船首を回頭旗へ 向ける
１分前	「スタート１分前」 （復唱）	同　　上		
30秒前	「30秒前」 （復唱）	同　　上		
10秒前	「各艇その位置」 （復唱）	２原画  号笛 短４声  号笛 長１声 		各艇とう漕禁止 直ちにかい上げ ※各艇について 「各艇その 位置」がか かるまでにト グルを保持し なければ、失 格とする
発　動		垂直に 振下す 	号　砲	

※スタート合図の優先順位は ①手旗　②ピストル の順とする。

天候 曇 小雨　風向 午前 Calm 午後 南　風速 5m/sec　波浪 2

時刻	種目	コース	校名	艇	着順	タイム	
0900	開会式						
1020	予選第1レース	1	水産大学校	2	3	11-46-8	
		2	東京水産	6	1	11-15-1	
		3	海上保安	3	2	11-24-2	
		4	海技大学校	5	4	13-21-9	
1100	予選第2レース	1	神戸商船	2	2	11-16-2	
		2	防衛大学校	6	1	10-56-9	
		3	三重大学	4	5	13-02-5	
		4	日本大学	5	4	11-36-5	○
		5	東京商船大	3	3	11-19-6	
1140	予選第3レース	1	長崎大学	2	3	12-08-2	
		2	鹿児島大学	5	1	11-34-0	
		3	神奈川歯科大学	6	6	12-34-2	
		4	電気通信大学	4	5	15-08-3	
		5	東海大学	3	2	11-48-3	
	抽選・昼食・休憩						
1300	敗者復活レース	1	長崎大学	5	4	11-53-3	⑧
		2	東海大学	6	2	11-25-2	⑥
		3	水産大学校	4	5	11-56-6	⑨
		4	東京商船大学	2	1	11-15-5	
		5	海上保安大学校	3	3	11-26-7	⑦
1340	順位決定レース	1	海技大学校	5	2	13-05-2	⑪ ○
		2	日本大学	2	1	12-03-5	⑩
		3	神奈川歯科	4	3	13-15-7	⑫
		4	電気通信大学	6	5	14-47-9	⑭
		5	三重大学	3	4	13-39-6	⑬
		6					
1420	決勝レース	1	東京商船	4	5	11-58-1	⑤
		2	防衛	2	2	11-14-7	②
		3	鹿児島	6	1	11-09-7	①
		4	東京水産	5	3	11-28-6	③
		5	神戸商船	3	4	11-45-9	④
1500	閉会式						

過去の成績

優勝タイム　ベスト5

1　海保大　10—13.2　第21回
2　神戸商船大　10—23　第8回
3　海保大　10—34.3　第10回
4　防衛大　10—50.2　第12回
5　防衛大　10—53.6　第27回

（注）第1回～2回は1海里レース
3回以降は2,000mレース

回	年月日	場所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
1	32. 6.23	東京	東京水産大 11-34.3	東京商船大 11-42.8	神戸商船大 12-08.9	防衛大 12-15.4	水産大 12-08.8	海保大 12-17.5	鹿児島大 12-23.5	三重大 12-56						
2	33. 5.25	神戸	東京水産大 13-16	水産大 13-18	東京商船大 13-34	防衛大 13-44	神戸商船大 14-27.2	海保大 14-34.1	鹿児島大 14-18.1	長崎大 14-52.8	三重大 15-02.6	海技大 15-31.2				
3	34. 6. 7	呉	水産大 11-35.6	海保大 11-36.3	東京水産大 11-52.7	防衛大 12-03.6	東京商船大 11-53.4	神戸商船大 12-08.5	三重大 12-15.7	幹候校 12-05.3	海技大 12-37.8	長崎大 12-58.1	鹿児島大 13-25.6			
4	35. 6. 5	横須賀	神戸商船大 13-07.2	水産大 13-16	海保大 13-17.6	防衛大 13-27.7	東京水産大 13-19.8	三重大 13-23.2	東京商船大 13-31.5	鹿児島大 13-52.2	長崎大 14-00	日本大 16-26.1				
5	36. 5.28	神戸	東京水産大 16-23	水産大 17-13	三重大 17-26.6	海保大 17-29.9	神戸商船大 17-02.6	鹿児島大 17-32.8	東京商船大 17-55.3	防衛大 17-42.9	長崎大	日本大 19-33.4	海技大 20-52.4			
6	37. 5.27	館山	東京商船大 12-17	防衛大 12-27	水産大 12-53	三重大 13-01	東京水産大 12-35	神戸商船大 12-41	長崎大 13-23	海保大 12-50	鹿児島大 13-03	日本大 13-21				
7	38. 5.19	呉	東京水産大 11-31.1	海保大 11-33.3	神戸商船大 12-06.6	三重大 12-13.5	防衛大 11-41.1	東京商船大 11-45	水産大 11-45.7	長崎大 12-24.3	日本大 12-24.3	鹿児島大 12-30.2	海技大 13-13.5			
8	39. 5.10	館山	神戸商船大 10-23	海保大 10-29.4	東京商船大 10-32	防衛大 11-04	東京水産大 10-31.6	三重大 10-44	鹿児島大 11-14.7	水産大 10-45.4	長崎大 10-45.8	海技大 11-23	日本大 11-31.7			
9	40. 5.16	神戸	神戸商船大 11-34.8	防衛大 11-40	水産大 11-41.4	海保大 11-52.0	東京水産大 11-41.8	鹿児島大 11-47	三重大 11-50.6	東京商船大 11-44.6	長崎大 12-03.8	日本大 12-03.8	海技大 12-49.8			
10	41. 5.15	三笠沖	海保大 10-34.3	防衛大 10-45	三重大 10-55.3	日本大 11-11.2	神戸商船大 11-25.5	水産大 11-30.4	東京水産大 12-18.0	東京商船大 11-21.5	鹿児島大 11-24.2	長崎大 11-51.4	海技大 12-03.3			
11	42. 5.14	呉	防衛大 11-31.3	海保大 11-33.5	三重大 11-47.8	東京商船大 11-54.4	神戸商船大 11-44.8	鹿児島大 11-46.1	水産大 11-47.5	長崎大 11-57.7	東京水産大 11-57.8	日本大 12-25.4	海技大 12-34.0			
12	43. 5.19	館山	防衛大 10-50.2	神戸商船大 11-05.2	海保大 11-10	東京商船大 11-11	鹿児島大 11-17.6	三重大 11-31.2	長崎大 11-15.7	日本大 11-31	水産大	海技大 12-17	（東京水産大）			
13	44. 5.23	呉	防衛大 11-34.0	東京商船大 11-46.1	海保大 11-52.6	三重大 12-03.6	長崎大 11-46.1	鹿児島大 12-05.4	海技大 12-22.1	神戸商船大 12-32.7	水産大 12-48.9			12		
14	45. 5.17	富浦	防衛大 12-06.0	長崎大 12-16.8	海保大 12-34.4	日本大 14-16.1	東京商船大 14-30.4	鹿児島大 14-38.2	水産大 14-54	東京水産大 15-08.0	海技大 15-11	神戸商船大 15-29	三重大 15-44	電通大 19-11.4		
15	46. 5.16	西宮沖	防衛大 11-45	神戸商船大 12-12.9	鹿児島大 12-36.4	長崎大 13-42.4	東京商船大 13-09	日本大 13-21.7	東京水産大 12-27.8	水産大 13-00.7	海保大 13-06.3	三重大 13-14.0	海技大 14-59.8	神奈川歯大 19-25.3	13	
16	47. 5.21	馬堀	防衛大 11-01.3	海保大 11-04.1	神戸商船大 11-16.1	鹿児島大 11-17.1	三重大 11-30.7	長崎大 11-31.1	東京水産大 11-31.1	水産大 11-55.2	東京商船大 11-30.4	日本大 11-51.0	海技大 12-00.6	電通大 13-08.5	神奈川歯大 13-41.6	
17	48. 5.26	呉	海保大 11-37.6	東京水産大 11-50.1	東京商船大 11-50.8	長崎大 11-65.5	水産大 11-52.3	三重大 11-58.9	神戸商船大 11-33.9	防衛大 11-43.9	鹿児島大 12-15.4	日本大 12-30.9	海技大 12-56.4			
18	49. 5.19	館山	長崎大 11-26.4	海保大 11-40	水産大 11-50	神戸商船大 11-54.2	防衛大 12-04.3	東京水産大 11-42.6	鹿児島大 11-54.2	東京商船大 12-18.7	三重大 12-28	日本大 12-39.1	海技大 12-38.1	電通大 13-23.4	神奈川歯大 13-38.1	
19	50. 5.18	富浦	神戸商船大 11-18.1	防衛大 11-28	東京水産大 11-44.3	海保大 12-03.5	長崎大 11-46	鹿児島大 11-52.9	日本大 12-06.2	水産大 11-59.2	海技大 12-10.6	神奈川歯大 13-19.4	三重大 15-51.9			
20	51. 5.16	芦屋沖	神戸商船大 11-05.4	長崎大 11-10.2	東京水産大 11-11.3	海保大 11-17.6	鹿児島大 11-26.0	日本大 11-38.6	水産大 11-44.8	三重大 11-52.6	防衛大 11-41.4	東京商船大 12-01.2	神奈川歯大 12-17.8	電通大 12-26.9	海技大 12-49.5	14
21	52. 5.29	馬堀	海保大 10-13.2	神戸商船大 10-16.4	防衛大 10-25	鹿児島大 10-45.8	水産大 10-48.5	長崎大 10-31	東京水産大 11-05	東海大 11-45.0	東京商船大 10-42.8	三重大 11-16	日本大 11-29.3	神奈川歯大 11-30.8	電通大 11-40	海技大 13-05.4
22	53. 5.21	呉	海保大 11-01.3	水産大 11-12.1	神戸商船大 11-21.2	防衛大 11-23.8	長崎大 11-31.5	東京水産大 11-57.7	鹿児島大 12-19.6	東京商船大 12-21.1	三重大 12-01.4	海技大 12-07.7	東海大 12-11.1	神奈川歯大 12-24.9	電通大 13-12.5	
23	54. 5.20	江田島	長崎大 12-13.1	神戸商船大 12-21.9	防衛大 12-25	海保大 12-30	東京水産大 12-38.4	東海大 12-39.4	水産大 12-47.2	三重大 12-57.2	東京商船大 13-28.8	海技大 12-48.5	鹿児島大 13-10.4	神奈川歯大 13-43.6	電通大 14-18.2	日体大 13-28.5
24	55. 5.18	芦屋沖	東京水産大 11-17.1	鹿児島大 11-43	水産大 11-45.2	長崎大 11-53.5	海保大 11-55	東京商船大 11-46.5	日本大 11-59.1	防衛大 11-59.3	神戸商船大 12-08.1	東海大 12-12.4	海技大 12-56.8	神奈川歯大 13-16.4	電通大 13-26.8	
25	56. 5.31	馬堀	東京水産大 11-00.7	日本大 11-16.5	神戸商船大 11-16.9	防衛大 11-17.1	水産大 11-20.3	鹿児島大 11-23.6	東京商船大 11-36.4	長崎大 11-42.3	海保大 11-39.6	東海大 12-30	三重大 12-31.6	神奈川歯大 12-34.2	海技大 12-46.2	電通大 12-49.2

回	年月日	場所	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
26	57. 5.17	呉	海保大 11-15.2	東京水産大 11-25.5	防衛大 11-33.7	東京商船大 11-39.5	鹿児島大 11-24.4	神戸商船大 11-34.5	水産大 11-36.5	日本大 12-08.8	長崎大 11-57.2	東海大 12-20.8	海技大 12-51.5	神奈川歯大 13-18.5	電通大 13-27.4	
27	58. 5.29	馬堀	防衛大 10-53.6	東京商船大 11-05.6	海保大 11-10.4	神戸商船大 11-05	日本大 11-33.2	鹿児島大 11-12.1	長崎大 11-15.4	東京水産大 11-19.0	11-21.0	11-23.2	海技大 11-50.8	東海大 12-01.2	神奈川歯大 12-45.0	電通大 12-58.2
28	59. 5.20	芦屋沖	東京水産大 10-57.5	防衛大 11-03.2	東京商船大 11-21.2	水産大 11-27.4	鹿児島大 11-32.5	三重大 11-21.0	海保大 11-26.3	日本大 11-32.8	長崎大 11-36.0	神戸商船大 11-29.6	東海大 12-14.7	海技大 12-21.5	電通大 13-07.8	神奈川歯大 13-15.0
29	60. 5.19	東京	東京水産大 17-12.3	防衛大 18-39.9	水産大 21-08.8	鹿児島大 20-16.1	日本大 24-44.1	海保大 19-12.0	三重大 19-27.4	神戸商船大 20-58.5	長崎大 25-35.8	海技大	神奈川歯大	電通大	東海大	東京商船大
30	61. 5. 18	呉	水産大 11-13.1	防衛大 11-15.0	東京水産大 11-16.7	東京商船大 11-25.5	鹿児島大 11-29.8	海保大 11-50.8	三重大 11-55.1	長崎大 11-58.2	日本大 12-01.6	神戸商船大 11-41.0	海技大 12-28.3	東海大 12-28.3	神奈川歯大 12-59.2	電通大 14-31.8
31	62. 5. 17	伊勢町	防衛大 12-04	神戸商船大 12-24	東京水産大 12-26	水産大 12-48	東京商船大 12-52	鹿児島大 12-52	三重大 12-27	海保大 12-37	日本大 12-50	東海大 12-50	長崎大 13-04	神奈川歯科 13-55	海技大 14-35	電通大 15-31
32	63. 5. 22	芦屋沖	東京水産大 11-25	鹿児島大 11-27	海保大 11-31	神戸商船大 11-46	東海大 12-14	東京商船大 11-51	水産大 11-53	日本大 12-12	三重大 12-37	防衛大 11-19	長崎大 12-15	神奈川歯大 12-28	海技大 12-54	電通大 14-18
33	平 1. 5.21	呉	鹿児島大 11-17.3	東京水産大 11-28.0	神戸商船大 11-30.3	防衛大 11-31.5	東京商船大 11-36.1	水産大 11-44.2	日本大 12-06.7	海保大 12-08.1	長崎大 12-27.6	東海大 12-26.2	三重大 12-29.5	神奈川歯大 12-36.0	電通大 14-35.9	
34	2. 5.13	東京	東京水産大 11-47.9	海保大 12-01.4	東京商船大 12-07.2	防衛大 12-11.3	水産大 12-32.7	長崎大 12-36.7	東海大 12-42.7	神奈川歯大 13-39.4	鹿児島大 12-04.0	神戸商船大 12-24.4	日本大 13-04.5	電通大 13-56.1	三重大 14-31.2	海技大 15-09.0

連絡会議

コース間隔 35m

白夜見づらい

公開練習
朝一番と午後最後とは間があきすぎる
練習用ドゲルの準備が遅かった

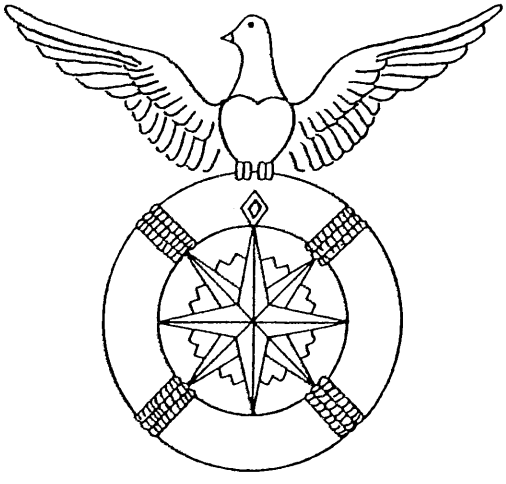
クルーの皆様のマナー
禁煙場所でもタバコをすっている人がいた

運営
海上保安で原案を作りたい ・・・連絡会議

次回当番校
43 海保 なので東の方でお願いできないか
防大でお願いできないか だめなら、商船で行なうことも考える
海保、防大、東船、神船で検討する ― 追って連絡する

鹿大
OB会より費用を出してもらっている

佐世保、クレ、マイズル、横須賀(ズシマリーナ)にカッターがある



M S A